

玉城町と県農林水産部の『協創』による人材育成

～「玉城ふれあい農園」の経営発展に向けた企画提案～

玉城町と県農林水産部の若手職員が、それぞれの長所を生かしながら、地域課題をともに考えることで、地方創生に向けた課題解決力、企画提案力などの向上を図る。

- ② 新たな商品開発
新規作物の導入
6次産業化



地方創生に
向けて

- ③ 組織を担う人材育成
後継者育成
女性の活躍



- ① 伊勢志摩サミットのレガシーの活用
観光交流農業部門の発展



合同検討チーム

玉城町職員 2～3名

県農林水産部職員 3～4名

「玉城ふれあい農園」をモデルとして、今後の事業展開や課題解決、地域産業への波及効果などについて企画提案をまとめ、年度末の報告会(予定)で発表する。